



3Dシミュレーションを用いた センサーフュージョンと自動着桟の検証

2022/11/24

株式会社MTI 船舶物流技術グループ 谷原圭祐





3Dシミュレーションへの期待

- ・自動車業界では3Dシミュレーションの活用が進んでいる
 - モデルベース開発
 - ・膨大な周辺環境のデータ生成
 - ・ 環境との相互作用を踏まえたモデル開発
- ・船舶における活用への期待
 - ・自動車以上に実試験が高コスト
 - シミュレーションの検証効果が大きい
 - ・検証サイクルの高速化
- センサーシミュレーション
 - 3D環境を用いることでより現実に近い検証





https://www.rikei.co.jp/vr_solution/case/subaru/





船舶におけるセンサー群

- ・現在&将来: 多様なセンサーの利用
 - ex: レーダー、GPS、カメラ、LiDAR…
- ・センサーには得意分野・苦手分野がある

	得意	苦手
カメラ	物体の識別への活用	3次元の位置関係、周辺環境の影響
LiDAR	3次元的な距離・形状	物体の識別・高コスト
レーダー	3次元的な距離・低コスト	物体の形状の取得
GPS	周辺環境によらない自己位置獲得	誤差が数m

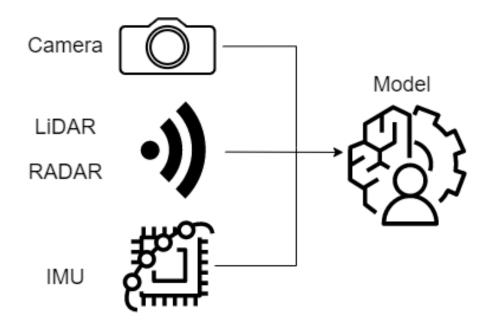
- 多様なセンサーを組み合わせて得意・苦手分野を補う
 - ・センサーフュージョン
 - ・ex: カメラとLiDARを組合せて3次元・色情報による高精度な物体識別





センサーフュージョンへの期待

- ・センサーフュージョンで高精度な認識モデルを構築
- 自動離着桟・避航操船などで活用が見込まれる
 - 避航対象の物体認識
 - 岸壁・着桟目標の物体認識
 - 周辺物体との距離計測







利用するシミュレーション環境

• ROS、Gazebo、Matlabを連携

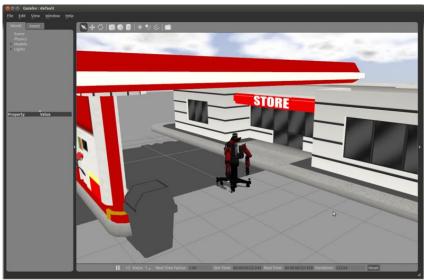






http://gazebosim.org/ https://jp.mathworks.com

- ROS
 - ロボット研究開発用に開発された動作用OSのようなもの
 - センサー・制御・認識などソフトウェア間の通信が行える
- Gazebo
 - ROSと連携可能な物理エンジン
 - ロボット・物体の干渉・認識等をシミュレーション
- Matlab
 - 商用の数値計算プラットフォーム
- 環境構築
 - 船舶モデル・センサーを追加
 - ・認識・制御アルゴリズムを実装



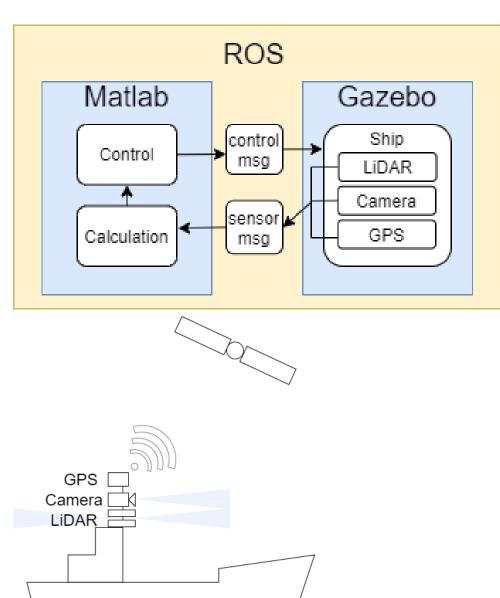
http://gazebosim.org/tutorials?tut=ros_roslaunch&cat=connect_ros





構築したシミュレーション環境

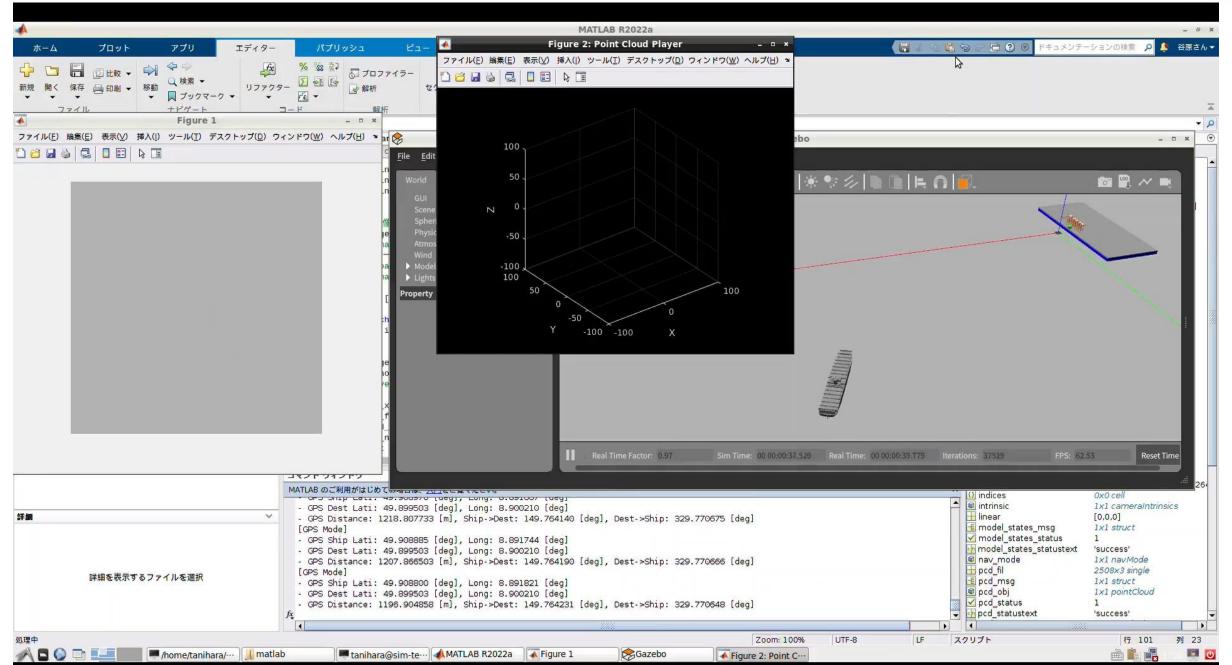
- ソフトウェア構成
 - ・ROS: 動作プラットフォーム、通信仲介
 - Gazebo: モデル動作
 - Maltab: データ受取、制御指令
- モデル構成
 - 船体運動
 - 速度・経路をセンサー情報に応じて切替
 - 船舶上のセンサーモデル
 - GPS、カメラ、LiDAR
 - ・岸壁上のモデル
 - ・ 着桟目標物(チェッカーボード)



Ship

Monohakobi Techno Forum 2022









まとめと今後

- ・本研究において、3Dシミュレーション環境を構築
 - GPS・LiDAR・カメラを船舶上へ追加
 - ・岸壁上のチェッカーボードを着桟目標として追加
 - ・センサーフュージョンによる簡易的な着桟を実装
- 3Dシミュレーション環境を用いた検証の可能性を確認
- 今後
 - 船体運動モデルを接続し、動作を現実に即したものへ
 - 周辺環境を高精細にし、センサー検証をより現実的に
 - Unity, Unreal Engineなどの活用





ご清聴ありがとうございました